

様式第3号

猿沢小学校学校運営支援協議会 会議録

- 1 会議名 令和7年度第1回猿沢小学校学校運営支援協議会
- 2 開催日時 令和7年6月10日（火）午前9時15分から 11時まで
- 3 開催場所 猿沢小学校校長室
- 4 出席者
委員 菅原一委員（会長）、新渡戸隆道PTA会長、（副会長）
菅原吉寿委員、菊地昌斉委員、松田恵美子大東地域コーディネーター
大竹博行 猿沢小学校校長、吉田佳世 猿沢小学校副校長

※出席者には、校長より委嘱状を手交した。

欠席者には、後日副校長が届ける等した。

5 議題

- (1) 授業参観
- (2) 組織について
- (3) 今年度の学校経営について
- (4) 今年度の学校運営支援協議会の開催日について
- (5) その他

6 公開、非公開の別 課題(1)非公開、課題(2)(3)(4)(5)公開

7 傍聴人 0人

8 議事内容

(1) 組織について

会長に菅原一委員、副会長に千田泰委員、新渡戸隆道委員が互選され、全会一致で承認された。

(2) 今年度の学校経営について

①学校経営基本方針 及び ②まなびフェスト

校長 ・令和7年度の学校経営方針については、すでに令和7年2月の開催時に承認をいただいている。新年度を迎えて再確認した。

・メディア利用に関するおうちルールづくりの実施について。

・児童に分かりやすい時程と働き方改革の視点からの放課後の時間確保
→令和7年度からの生活時程の変更

・地域の方々との関わりを積極的に持たせた体験学習について

- ・ICTを活用した授業、学校ブログについて
- ・災害対応における地域の方々の見守りについて

委員 ・学校ブログについて、アクセス全国7位になったのは、どんな内容の時から。
 校長 ・edumap全国閲覧数ランキング「小学校部門第7位」の時は、算数の授業研究会等をアップした際である。

③学校運営支援協議会及び学校支援地域本部事業との連携 及び

④地域やPTAとの連携について

副校長・資料に基づいて説明

松田 ・学校ボランティアの方々の依頼は、放課後子ども教室の指導員の方々を中心にお願いしてきた。加えて今年度は、学校から家庭にも呼びかけてもらい、祖父母の方による参加は、児童及びボランティアの方から、「とても有意義である。」との感想があった。プール掃除には、婦人会や市民センターの方々にもボランティアとして協力いただいている。

- ・玄関前の松の木の剪定についてのお願い

委員 ・地域やPTAの方で、適任の方がいる。（複数発言）

会長 ・地域の方々は、できれば関わりたいが遠慮していると思う。今年度の動きは、良い流れである。子どもがいなくても、学校に来てほしい旨を伝えるとよい。

委員 ・猿沢八景についての講師の紹介と地域の名勝（五輪塔）についての紹介

⑤その他

会長 ・地域から借りていた学校農園のいきさつについて

校長 ・秋に「要配慮者利用施設における非難確保計画に基づく避難訓練」がある。市民センターによる避難所の運営についても保育園と小学校が地域の方々と連携できるようにしていただきたい。

委員 ・地域との交流をいかにできるか、小学校の意義や地域の強み、そして地元に愛着を持つことが出来るような活動に、様々取り組んでいただき、ありがたい。先生方は忙しいので、負担軽減になり、一人ひとりの子どもをみる余裕につながると思う。

会長 ・もっと支援してほしいことはあるか。陸上練習や図画工作の支援もあれば言うてほしい。

委員 ・学校統合については、どうか。入学予定者の数をみるとそれぞれ皆早目に動いたほうが……。平成25年度から26年度にかけての猿沢中学校統合の際、PTA中心に振興会に働きかけをした。他の中学校はやらなくても猿沢は独自に勉強会を開き、市教委からの説明を受けた。

委員 ・地域の理解を得ながら統合できればよいと思う。

(3) 今年度の学校運営支援協議会の日程について

資料に基づき副校長から説明をした。第2回は、PTA講演会を、第3回は、給食試食会も合わせて行う。質疑等なし。

(4) その他

9月28日(日) 猿沢地区福祉活動推進協議会主催による郷土を学ぶ事業として、「猿沢探検隊」の活動を予定している。部落単位で行う。

9 担 当

一関市立猿沢小学校 副校長 吉田 佳世

T E L 76-2022